

第41期 年次報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

寺崎電気産業株式会社
TERASAKI ELECTRIC CO., LTD.

証券コード：6637



2021年3月期 連結決算ハイライト

売上高

34,724百万円

前年同期比 5.4% 減

営業利益

2,297百万円

前年同期比 4.7% 減

経常利益

2,998百万円

前年同期比 5.9% 増

親会社株主に帰属する当期純利益

2,192百万円

前年同期比 7.7% 増

詳細は、当社ウェブサイトに掲載されているIR情報をご覧ください。

<https://www.terasaki.co.jp/investor/>



2022年3月期 業績予想

売上高

37,050百万円

前年同期比 6.7% 増

営業利益

2,400百万円

前年同期比 4.5% 増

経常利益

2,490百万円

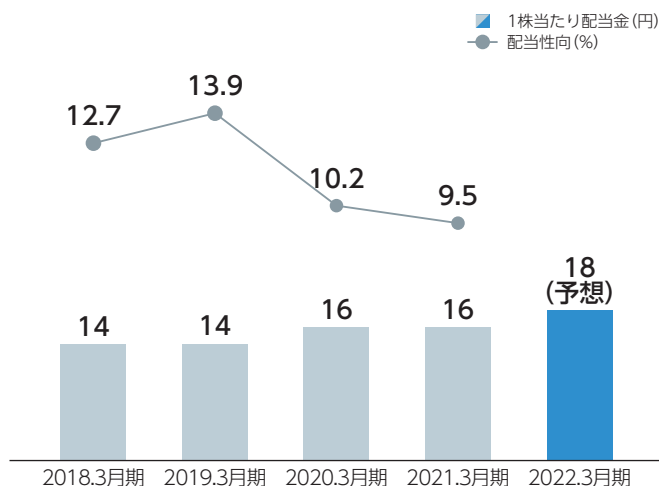
前年同期比 17.0% 減

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,750百万円

前年同期比 20.2% 減

配当金／配当性向の推移



株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社をとりまく経済環境は、国内において、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減少や、先行き不透明感の影響もあり、設備投資は低調に推移しました。海外における設備投資は、総じて持ち直しの動きがみられましたが、感染症の再拡大により一部の地域では回復が足踏みしています。当社の主要顧客である造船業界においては、依然として船腹需給のバランスは回復せず、船価及び受注量の低迷が続いておりますが、活況な荷動きを背景に、第4四半期に入り海運各社よりコンテナ船の発注が増加しています。

このような状況のもと、2021年3月期連結業績は、船舶用システム製品(船舶用配電制御システム等)の高付加価値船、産業用システム製品(産業用配電制御システム等)の国内プラント向け、及び新型コロナウイルス検査関連機器等が堅調に推移したものの、感染症拡大による経済活動制限及び海外渡航制限により、機器製品(低圧遮断器等)やエンジニアリング及びライフサイクルサービスが減少しました。その結果、前年同期と比べ売上高は減少し、営業利益においても原価及び経費低減に努めたものの、減益となりました。経常利益は為替等の影響により増益、親会社株主に帰属する当期純利益も増益となりました。



代表取締役 社長執行役員
寺崎 泰造

2021年度は、社会から企業に対して、ガバナンスの強化は勿論のこと、環境負荷の低減や社会基盤の維持へつながらる事業活動への期待がますます加速すると思われま。当社はこれからもこの期待にお応えすべく事業活動を行い、デジタル化関連やグリーンエネルギー関連プロジェクトへ積極的に参画することにより、SDGsの達成に貢献する製品・サービスを提供してまいります。

各事業が「TEAM TERASAKI」としてグローバルに連携強化を行い、様々な顧客ニーズへの的確かつ迅速な対応により顧客満足度を高めることで、5事業それぞれの発展に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月



船舶用システム製品

船舶用市場における配電制御システムで世界のリーディングメーカーとして挑戦する



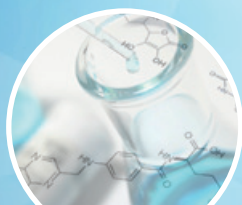
産業用システム製品

産業用市場における配電制御システムで価値ある独自性を発揮する



機器(ブレーカ)製品

世界で最も信頼されるブレーカメーカーになる



メディカルデバイス

メディカルデバイスメーカーとして人々の健康と安心に貢献する

配電制御の革新を 続けるテラサキ

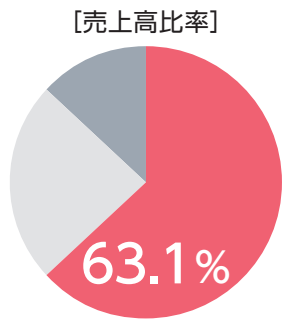


エンジニアリング及びライフサイクルサービス

エンジニアリング及びライフサイクルサービスを通じて世界中のお客様にソリューションをお届けする

所在地別セグメントの概況

日本



売上高 ▶ **21,926**百万円 (前年同期比 5.2%減) ▼

セグメント利益 ▶ **2,320**百万円 (前年同期比 11.0%増) ▼

▶ **船舶用システム製品** ▼

陸電供給システムが増加したものの、コンテナ船及び海洋環境規制関連製品が減少。

▶ **産業用システム製品** ▼

海外プラント向けが減少したものの、国内プラント向け及びコージェネレーションシステム等の分散型エネルギー関連向けが増加。

▶ **メディカルデバイス** ▼

医療機器及び臨床検査機器の新規設備投資が減少したものの、新型コロナウイルス検査関連機器が増加。

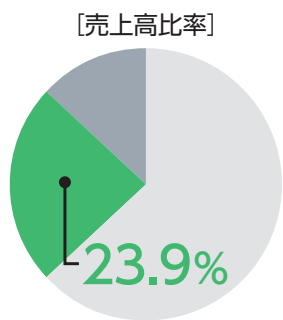
▶ **エンジニアリング及びライフサイクルサービス** ▼

海洋環境規制関連工事が堅調に推移するも、産業向けエンジニアリング案件が減少。

▶ **機器製品** ▼

国内の設備投資が低調に推移したこと、及び感染症拡大による経済活動制限の影響により減少。

アジア



売上高 ▶ **8,296**百万円 (前年同期比 13.3%減) ▼

セグメント利益 ▶ **536**百万円 (前年同期比 42.0%減) ▼

▶ **船舶用システム製品** ▼

感染症による経済活動制限の影響があったものの、若干増加。

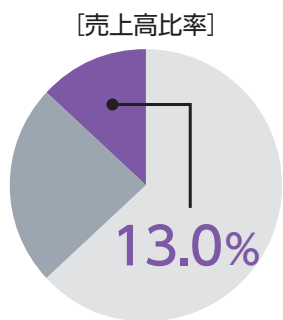
▶ **エンジニアリング及びライフサイクルサービス** ▼

感染症による海外渡航制限の影響が継続し、大幅に減少。

▶ **機器製品** ▼

マレーシアでの感染症による操業停止及び東南アジアにおける経済活動制限の影響により、大幅に減少。

ヨーロッパ



売上高 ▶ **4,501**百万円 (前年同期比 12.8%増) ▼

セグメント利益 ▶ **255**百万円 (前年同期比 7.1%増) ▼

▶ **機器製品** ▼

英国内、中近東及び欧州向けが堅調に推移。

▶ **エンジニアリング及びライフサイクルサービス** ▼

感染症による海外渡航制限の影響により低調に推移。

製品別概況

システム製品
(配電制御システム等)

売上高 **20,070**百万円
(前年同期比 3.1%減) ▼

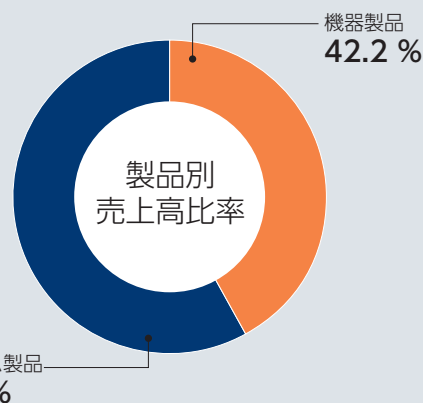
受注高 **21,041**百万円
(前年同期比 6.1%増) ▼

受注残高 **17,218**百万円
(前連結会計年度末比 971百万円増) ▼

機器製品
(低圧遮断器等)

売上高 **14,653**百万円
(前年同期比 8.3%減) ▼

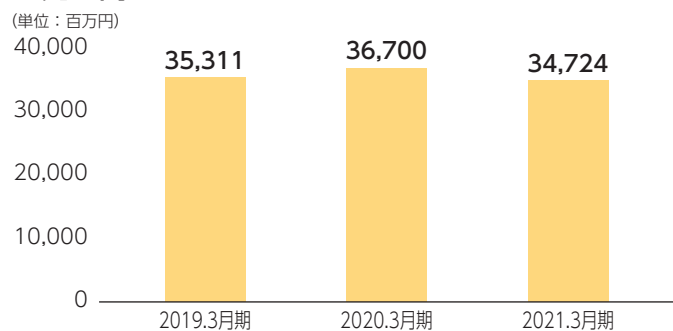
(注) 機器製品は、計画生産を行っているため、受注高、受注残高は開示しておりません。



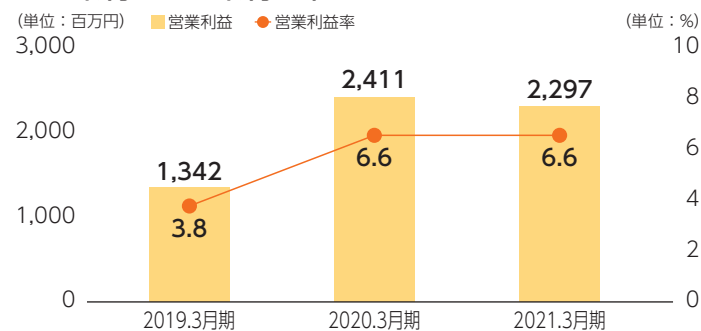
システム製品
57.8%

連結財務ハイライト

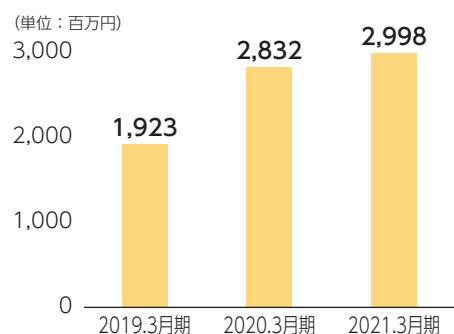
売上高



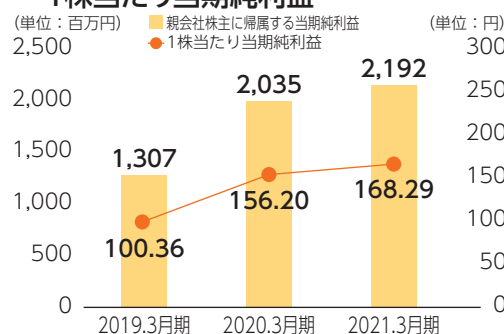
営業利益／営業利益率



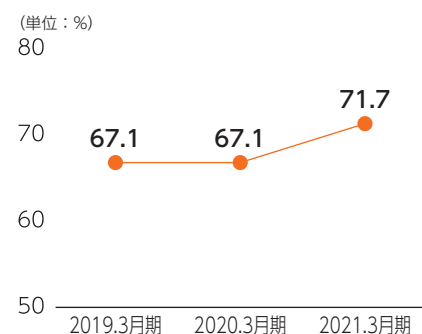
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益／1株当たり当期純利益



自己資本比率



連結財務諸表 (要旨)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2020年3月31日現在)	当期末 (2021年3月31日現在)
[資産の部]		
流動資産	33,342	34,070
固定資産	13,425	14,502
有形固定資産	9,389	9,651
無形固定資産	129	109
投資その他の資産	3,907	4,742
資産合計	46,767	48,573
[負債の部]		
流動負債	11,763	10,627
固定負債	3,565	3,088
負債合計	15,328	13,716
[純資産の部]		
株主資本	31,279	33,159
資本金	1,236	1,236
資本剰余金	2,244	2,244
利益剰余金	27,799	29,679
自己株式	△1	△1
その他の包括利益累計額	124	1,659
非支配株主持分	34	37
純資産合計	31,439	34,856
負債純資産合計	46,767	48,573

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	当期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高	36,700	34,724
売上原価	26,459	24,990
売上総利益	10,241	9,733
販売費及び一般管理費	7,829	7,436
営業利益	2,411	2,297
営業外収益	553	801
営業外費用	131	100
経常利益	2,832	2,998
特別利益	80	3
特別損失	117	0
税金等調整前当期純利益	2,795	3,000
法人税、住民税及び事業税	689	774
法人税等調整額	71	30
当期純利益	2,034	2,196
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△1	3
親会社株主に帰属する当期純利益	2,035	2,192

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	当期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,047	3,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△929	△928
財務活動によるキャッシュ・フロー	△839	△1,181
現金及び現金同等物に係る換算差額	△474	542
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△195	1,853
現金及び現金同等物の期首残高	11,368	11,172
現金及び現金同等物の期末残高	11,172	13,025

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

当社TERANET50X搭載の「SAKURA LEADER」が「シップ・オブ・ザ・イヤー2020」を受賞しました

2021年5月、当社 分散型統合監視制御システム TERANET50X が搭載された、日本郵船株式会社殿保有の自動車運搬船「SAKURA LEADER」が、GHG(温室効果ガス)削減対策へのALL JAPANの取組み等を高く評価され、公益社団法人 日本船舶海洋工学会が選ぶ「シップ・オブ・ザ・イヤー2020」を受賞されました。

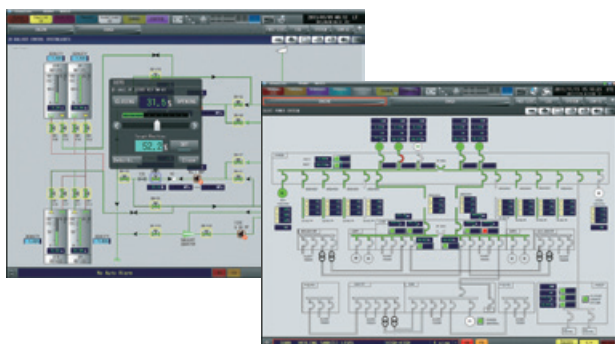


提供元：日本郵船株式会社

本船は、環境省及び国土交通省の「代替燃料活用による船舶からのCO₂削減対策モデル事業」として、国内の造船所殿をはじめ、船用機器メーカーなど数社が参画し、ALL JAPANで建造された初の大型LNG(液化天然ガス)燃料船です。重油を燃料としていた従来船と比べ、CO₂排出の改善に加え、大気汚染物質である硫黄酸化物(SO_x)や窒素酸化物(NO_x)の大幅な削減を可能にした、次世代環境対応船となります。

当社製品は、メインエンジンや発電機等の統合監視のみならず、各種自動制御による省エネや乗組員の作業負荷低減にも寄与しました。また、同じく当社製品であるオンボードデータプラットフォーム TMIPにより、長期間に渡る就航中の様々なデータの収集・保存を可能としました。

当社は、今後も船舶の高度な運航支援・安全性・経済性の向上や海洋環境保全に大きく貢献し、持続的な海事産業全体の発展へと繋がる役割を果たしてまいります。



分散型統合監視制御システム TERANET50X

様々なアプリケーションとデータ共有が可能な通信及びデータの蓄積機能を持つ船陸間情報共有基盤です。省エネ船にも搭載され、船舶の最適運転効率を高めることで、海洋環境保全に貢献しています。

オンボードデータプラットフォーム TMIP

船内の様々なシステムよりデータを収集・保存する装置です。データ活用・船内作業効率化に貢献しています。

● 会社の概要

商号 寺崎電気産業株式会社
 本社 大阪市平野区加美東六丁目13番47号
 創業 1923年(大正12年)10月1日
 設立 1980年(昭和55年)4月1日
 資本金 12億36百万円
 従業員数 1,999名(連結)
 558名(個別)
 連結子会社 国内5社、海外8社

● 取締役及び執行役員

(2021年6月29日現在)

代表取締役社長	執行役員	寺崎 泰造	
取締役	執行役員	熊澤 和信	経営企画・技術・情報開示・人事・総務担当
取締役	執行役員	長瀬 順治	経理・情報システム担当
取締役	執行役員	西田 昌央	システム事業船用・産業用担当
取締役	執行役員	岡田 俊二	エンジニアリング・ライフサイクル事業担当
取締役	執行役員	梅本 好弘	機器事業担当
取締役	執行役員	小林 裕史	機器事業営業担当
取締役	執行役員	吉川 和宏	メディカルデバイス担当
取締役	常勤監査等委員	周藤 忠	
取締役	監査等委員(社外)	千代田 邦夫	
取締役	監査等委員(社外)	鷹野 俊司	
執行役員		浜野 修次郎	人事・総務担当
執行役員		西野 政治	監査担当

● 株式の状況

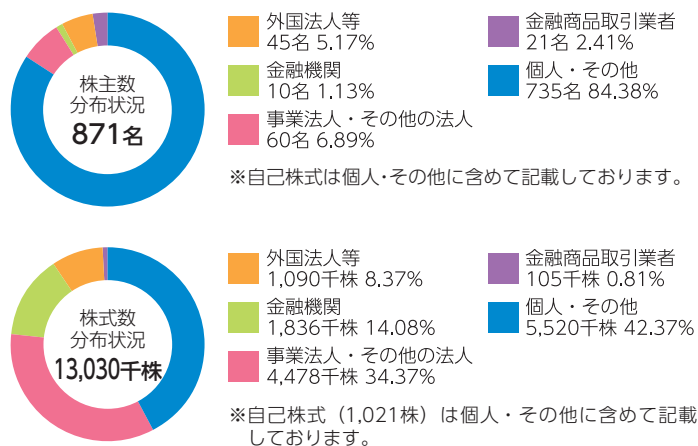
発行可能株式総数 52,000,000株
 発行済株式の総数 13,030,000株
 株主数 871名

● 大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社寺崎	2,200	16.89
寺崎 泰造	1,129	8.66
テラサキトラスト株式会社	866	6.64
荒巻 かおり	738	5.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	736	5.65
寺崎 雄造	677	5.19
株式会社芳山社	653	5.01
テラサキ従業員持株会	651	5.00
テラサキ共栄会	531	4.07
有限会社アーク	400	3.07

(注) 持株比率は自己株式(1,021株)を控除して計算しております。

● 所有者別分布状況



● 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日

定時株主総会 毎年6月下旬開催

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 電話 0120-094-777 (通話料無料)
 なお、特別口座に記録された株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求取次依頼書等)のご請求につきましては、インターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。
<https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 JASDAQ市場
 公告方法 電子公告により行います。
 当社ウェブサイト <https://www.terasaki.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

ウェブサイトののご案内

寺崎電気産業

検索

<https://www.terasaki.co.jp/>

2021年4月に、当社ウェブサイトをリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、利便性の向上を図りデザインを一新しました。

